



**公益財団法人日本サッカー協会とボーネルンドが
「JFA Youth & Development Programme サポーター」 契約を締結
学齢期の子どもたちが、遊びながらスポーツの楽しさを知り、健全に成長していけるよう協働**

子どもの健やかな成長に寄与することを目的に教育玩具の輸入・開発・販売とあそび環境開発を行う株式会社ボーネルンド（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：中西弘子）と、公益財団法人日本サッカー協会（JFA）は、5月5日（木）「こどもの日」に、「JFA Youth & Development Programme（JYD）サポーター」契約を締結しました。

株式会社ボーネルンドは本契約の下で、JFA と、学齢期を中心とした子どもたちが、遊びながらスポーツの楽しさを知ることができる取り組みを実施します。これにより、子どもたちが将来にわたって運動やスポーツに親しむことを支援し、子どもたちの健全な心身の発達に貢献することを目指します。本契約における主な施策と契約締結に関する JFA 田嶋幸三会長、株式会社ボーネルンド社長の中西のコメントは以下の通りです。

【本契約における主施策（予定）】

- ・子どもたちの健全な心身の発達に向けた JFA 各種事業における施設環境の向上
- ・JFA キッズリーダーならびにボーネルンドプレイリーダーの養成における人材育成プログラムの知見や経験の共有

【公益財団法人 日本サッカー協会 会長 田嶋幸三 コメント】

あそび道具の提供からあそび環境の創造、メンテナンスまで「あそび」について総合的に取り組んでいる株式会社ボーネルンド様とキッズ年代を中心としたグラスルーツ事業の活動を推進していくこととなり、とてもうれしく、また心強く感じています。

遊びやスポーツから得られるさまざまな体験は、協調性や他者を思いやる心、挑戦する意欲や失敗を恐れない強い精神力など、豊かな人間性や社会性を育みます。ボーネルンドと JFA の互いの強みを生かし、子どもたちが安心・安全に、そして思いっきり遊びやスポーツを楽しむ中で、たくさんの気づきや学びを得られるよう取り組んでいく考えです。

【株式会社ボーネルンド 代表取締役社長 中西弘子 コメント】

JFA が次世代選手育成に関して、子どもの成長発達における「あそび」の意義に共感して下さったことを大変うれしく思っております。今後、当社プレイリーダーの、子どもの体遊びを楽しく促進するノウハウを JFA キッズリーダー育成に取り入れること。また JFA キッズリーダーの、スポーツ教育のノウハウを当社プレイリーダーの知見に取り入れること。この相互の協力によって、子どもたちが体を動かす楽しさを知る機会を増やすことができると、大変期待をしております。

子どもは夢中で遊ぶうちに、生きる力のすべてを自ら獲得します。生涯にわたりスポーツに親しみ健康に過ごすためにも、子ども時代は楽しく体を動かす体験が大切です。当社はその考えから、子どもが遊びながら多様な経験ができる環境づくりを 40 年にわたり行ってきました。しかしながら、まだまだ日本には豊かなあそび環境が足りず、特に学齢期の子どもたちの運動不足は深刻です。JFA との協働により、子どもを健やかに育てる取り組みを一層推進して参ります。

【JFA Youth & Development Programme (JYD) について】

「JFA2005 年宣言」の理念とビジョンの実現に向け、「継続的な日本サッカーの発展のために、さらなる普及や次世代選手の育成を促進すること」を目的に 2016 年 1 月に立ち上がったプログラムで、ユース年代のみならず、女子、シニア、フットサル、ビーチサッカー、技術関連事業、施設整備関連事業に至る、日本サッカーの基盤を支える重要な各領域において実施される施策およびそれを構成する各種大会や事業の総称です。



【ボーンネルドについて】

ボーンネルドは、あそびを通して子どもの健やかな成長に寄与するため 1981 年に設立し、一貫して“あそびの道具と環境”を提供する事業を展開。一般家庭へ向け、子どもの成長に必要な生活道具としての“あそび道具”を提案、全国 64 ヶ所で店舗を展開しています。同時に幼稚園や保育園、公園などに高品質な大型遊具や教育道具の提供を含めたあそび環境の開発を行っており、現在までに手掛けた実績は国内約 3 万 5 千ヶ所まで拡大しています。また、2004 年からは、子どもが遊ぶ機会を増やすために、親子一緒に様々なあそびを体験できる屋内あそび場「キドキド」事業をスタートし、現在では「プレイヴィル」「トット・ガーデン」を含む直営のあそび場全国 25 ヶ所、さらに「キドキド」のノウハウを取り入れた行政のあそび場を全国約 60 ヶ所プロデュース、年間 350 万人以上の親子が訪れています

【報道関係の方のお問い合わせ先】

株式会社ボーンネルド 広報部
担当：西山、村上

TEL：03-5785-0860、080-5901-3591
e-mail public-relations@bornelund.co.jp

【一般の方のお問い合わせ先（ご掲載用）】

株式会社ボーンネルド
TEL:03-5785-0860（月～金 10:00～17:00）